



森の楽校だより

VOL. 6

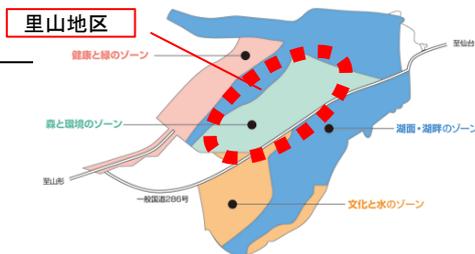


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成26年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、この度、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

今年度は最初の取り組みとして、森の中のコナラの木に、活動の拠点となるツリーハウスを作っています。



里山は紅葉で、色とりどりです！
赤、橙、黄色、茶色！

11月12日(土)晴 支柱に筋交いを取り付けました！

ファーストデッキの支柱に筋交いを取り付けました！

先週5日の活動で、ファーストデッキの支柱の建て込みをしました。今日は、支柱に筋交いを取り付けて、強度をあげました。だんだん形が見えてきました！



道具小屋造り



前回に引き続き、道具小屋の製作をしました。全体を移動させて、使いやすい位置に据え付けました。壁に板を打ち付け、補強しました。次回は、扉と屋根をつけます。



大径木の丸太の運搬

大径木のスギを玉切りにして、みんなで力を合わせて運搬しました。



板挽き

大径木を縦挽きにして、板を作っています。



皮むき

スギの木の皮むきは引き続いてやっています。皮がむきにくい季節になってきましたが、だいぶ、慣れてきました。

